



Rotary



茂原中央ロータリークラブ 会報

世界に希望を生み出そう



会長 杉江敏矢 幹事 居村龍二郎

クラブ創立 1993.1.12
 例会日 毎週火曜日/点鐘 12:30
 例会場 茂原卸団地組合会館
 事務局 TEL 0475-26-1515
 FAX 0475-26-1516

Email mobarach.rc@gmail.com
<http://mobarachuo-rc.com>

- ★ ゴードン R. マッキナリー RI 会長
- ★ RID2790 鷗沢 和広 ガバナー
- ★ 第7グループ 諏訪 武士 ガバナー補佐



第 32 巻 通巻第 1392 号 第 34 号 例会通回 第 1397 回

★ クラブ会報委員長 片岡 太 ★ 副委員長 横堀 喜一郎

本日の例会プログラム

令和 6 年 3 月 1 9 日

(水と衛生月間)

点 鐘 杉江 敏矢 会長
 ソ ン グ 我等の生業

会長挨拶 杉江 敏矢 会長
 幹事報告 居村龍二郎 幹事

委員会報告
 ニコニコ

内部卓話 今井 道之 会員

出席報告 担当委員会

3月12日例会

◆ 米山奨学金授与 ◆
崔 蘭 亭 さん

米山奨学生 「活動報告」について

皆さん、こんにちは。いつも奨学金をいただきありがとうございます。

時間が経つのは早いですね。

今は 2024 年 3 月です。私がロータリー米山奨学生になって一年になります。本当にあっという間ですね。

この一年は私が日本に来てから、最も充実した一年です。

この充実したというのは、ただの生活経験のことだけではなく、心理的にも楽しくて満足しています。

実は、日本に来てからの前の 5 年間は毎日忙しかったです。最初の 2 年間は日本語学校に通いながらアルバイトをして進学準備をしていました。大学院に入っても毎日授業と授業の準備をしたり、論文を読んだり書いたりして、隙間時間でバイドをする生活を送りました。もちろん大学院に合格したり、好きなバイドを見つけたりして、嬉しかったこともたくさんありましたが、なんとなく退屈だと感じる日々が多い気がしました。

このような生活を変えなければならぬと思っていました。その時ロータリー米山奨学生になることができました。皆さんからいただく奨学金のおかげで、私は忙しいバイト時間から解放することができました。

解放された時間を使って、他の大学の研究会や学会の発表会に参加し、いろんな仲間を見つけました。また、ボランティア活動に参加して、日本で困っている外国人を助けるようになりました。そして、何よりも、ここに来て例会に出席し、初めて日本との繋がりを深めていることを感じています。私が本当に心から人生を楽しんでいるなど何回も思いました。しかし、その理由があまり分からなかったです。前よりもっと忙しくて疲れているので、なぜ心から嬉しいと思って、やる気満々ですか。なぜ忙しいのに、ボランティア活動を参加し続けたいですか。なぜ自分がうまくできていないのに、ここにくることが楽しんでいますか。

最近、ユーチューブで「時間という財産」というスピーチを見て分かりました。そのスピーチでは、人生には3つの幸せがあります。一つ目は、生まれから両親や周りの人たちに「してもらった幸せ」です。

二つ目は、成長とともに「自分でできるようになった幸せ」です。

三つ目は、「人にしてあげる幸せ」です。

そして「人にしてあげる幸せ」は三つの幸せの中では最高の幸せです。

そして、私が荒井さんに「なぜ皆さんは会費を支払ってロータリーの会員になるのですか」と聞いた時の話を思い出しました。荒井さんは「他人との絆は自分の力にもなりますよ」と言いました。

そうですね。ボランティア活動に参加することも、ここの例会に出席することも、皆さんとの絆は私が元気を出せる力の源です。私にとって最高の幸せです。

これから、私が赤ちゃんを生んだら、皆さんとの絆は私の学業と子育て生活を支える力にもなれると思います。

皆さん、本当にありがとうございます。

これからも引き続きどうぞよろしくお願ひいたします。

会長挨拶

杉江 敏矢 会長

皆さん、こんにちは。今日はあいにくの雨ですが明日から天気も回復して気温も上がってくるようです。

昨日で東日本大震災から13年経過しました。最近千葉にも地震が多くて、ニュースを見ていると、やっぱり震災と共に地震に関するニュースが多くなってきました。うちも災害用の備品をちょこちょこ買い貯めています。皆さん備品の準備はいかかでしょうか？いざ、水が無いとか、そういうのが一番困るのかなあと思いつつ、量販店とかに行くと水があれば買ってくるようにはしています。水の品切れ等々もいろんなところでは始まっているみたいですね。今日はお客様がいらっしやいましたので、僕の挨拶は以上になります。ありがとうございました。

幹事報告

居村 龍二郎 幹事

●地区（回覧）

①フェロシップ委員会よりポーランド大使館ウクライナ支援タベのご案内

日時 2024年4月15日 18:30~21:00

場所 駐日ポーランド共和国大使館

②ロータリーの友3月号について

※BOXに入れてあります。

●例会案内（回覧）

特になし

●会報受信（回覧）

特になし

●その他（回覧）

特になし

ロータリー情報委員会

『ロータリーの友』勉強会



片岡 太 委員長

こんにちは。“ロータリーの友勉強会”をしていきたいと思っております。皆様のお手元にあるこの3月号の表と裏表紙の鳥の絵なんですけど千葉県千葉市の高橋朋之さんが描いた絵です。ペンギンが大きくありますけれども、マジックで書いたそうなんです。この絵をきっかけに鳥類図鑑を見ながらいろんな絵を描いていって、とても詳細で特徴を上手く書いて上手になっていこうというふうに思いました。

横書きの7ページから15ページまでをご覧ください。

7ページ、『トイレ、その先へ』とあります。トイレの内容が7ページから15ページまで書かれているんですが、この7ページのところにありますように

ロータリー初の奉仕活動が、アメリカ・シカゴ市への公衆トイレの寄贈だったということだそうです。

日本のロータリークラブもニーズのある地域にトイレを設置し、衛生問題改善に貢献している内容が書かれています。

8ページからは『インドのトイレ普及の現状と課題』とありますが、インドではトイレがあまりなくて、政府を上げてトイレ建設をしたりいろいろ頑張っているんですが、過去からトイレを使用する風習というものも無かったせいかトイレ設置を一生懸命しているにもかかわらず、農村部などではトイレ利用する人が未だに少ない。徐々に使用頻度も上がってきてはいるんですが、下水処理施設自体が無いのでバキュームカーとかで汲み上げた尿を河川に廃棄している。というようなことが行われている為に水質汚染が未だに凄く大変な状態だそうです。

小さい当時から見ていた映像としては、ガンジス川で沐浴をやっていたりとかを見ていたのですが、あの中には大腸菌とかがあったんだろうなと思うところです。

10 ページは東京世田谷 RC がタイで寄贈したトイレであったり、11 ページは川崎 RC がカンボジアに寄贈したトイレであったり、12 ページは大磯 RC がウガンダに設置したトイレであったり、13 ページは宮崎アカデミー RC がアフリカのトーゴに設置したトイレであったり、14 ページには大阪西南 RC がフィリピンに設置したトイレであったりとかです。これらは皆さんもご覧になって非常にお粗末なトイレというか、手でお水を自分で組んで流したりとか、便器自体が凄く小さかったり狭かったりとか。こういうトイレでびっくりしました。それでもこの地域に住んでいる人達にとっては、これが大喜びで凄い発展であるわけです。

令和元年 5 月 26 日にトランプが自家用ヘリで茂原カントリーに降り立って、当時の安倍総理大臣とトランプ米国大統領と青木さんとゴルフを回ったはずなんですけれど、その時に、写真にあるようにネオレスト NX という TOTO のトイレを茂原の業者さんが茂原カントリーに 1 台設置したということを当時から聞いていました。茂原カントリークラブの 2 階の VIP ルームの VIP 専用のトイレがこれになっているということです。

茂原カントリーに行った方はその VIP ルームの VIP トイレに行くと、この 743,600 円のトイレに座ることができるということです。これはちょっと余談になりましたが、日本ではこんなに凄いトイレがあるにもかかわらず、世界中では大変なところがいっぱいあるなというふうに思った次第です。

16 ページには、RI 会長エレクトのステファニー・アーチック氏の内容が書かれています。今年度の RI 会長は男性ですがその前が女性でしたので 2 人目の女性 RI 会長となります。最近では女性を主導としたところが変化という部分かなというふうに思います。この方の内容が書かれています。その時々に応じたリーダーになることが重要で RI 会長という役職を女性が担っていると知れば「自分にもできるかもしれない」と勇気が出る女性がいるかもしれません。いろんな内容で書かれておりますので読んでください。

24 ページには、「エンゲージメントを育む一年』これは我が 2790 地区の鶴沢和弘ガバナの千葉若潮 RC がフューチャーされています。この写真は今年の 5 月にシンガポール国際大会がありますので、その下見で千葉若潮 RC のメンバーで行った時のものだそうです。メンバーの数は 32 人ということですが、非常に結束力がある。今、一生懸命それに向けて打合せ等をやっています。ということが書かれておりました。

縦書き 4 ページから、木野正登さんという経済産業省資源エネルギー庁廃炉・汚染水・

処理水対策官という東大出身の方の文章が載っております。先程杉江会長も仰っていたように昨日は 13 年前に東日本大震災が午後 2 時 46 分に起きました。だからこういう文面が出てくるのかなと、あの時は私も税務署前に事務所があり、そこにおりましたけれども税務署から大勢の人達が外に流れ出てきてその光景は忘れられないです。

木野さんのスピーチなんですけど『福島に職住を定めた私、廃炉と復興への思い』今までの経験が意外なところで役に立つというところから、事故レベル 5 だったのが事故レベル 7 に引き上げられました。と書いてあります。この事故レベル 7 というのは放射能のことを言っているんですけどチェルノブイリの事故と一緒になんです。皆さんもご存知のようにチェルノブイリの事故がおきて放射線で、あの近辺で癌患者が半端なく増えて相当の数の人が癌で死んでいるんです。そういった部分で我々も例えば福島産の野菜を買っている買っていないはご自由なんですけど、やはり福島、茨城の近辺のは買わなかったり魚も九州産を買ったりしてですね。そんなふうになってしまっていました。これを読んで申し訳なかったと思った次第です。特に魚とかは、これ読んでいくと何の問題もないなと思いました。

5 ページの上の段から、ALPS 処理水とは何か。これを海に流すことについてどう理解してもらおうか。そして廃炉のための理解をどう広げていくか。とあるんですけど、結局汚染水をどう処理していくか。っていうことで日本が海に流してしまったけど、それは中国とかいろんな世界各国から避難も受けましたが、実際は本当に微々たるものということがここに書かれています。

5 ページの下の方の見学時の放射線被曝量は 0.03 ミリシーベルト。胸のレントゲン検査 1 回分の半量と、とても低い被曝量です。何の問題もありません。と自信を持って言えます。こういった研究者が実際にこの数値を見てシーベルトの被曝量って我々一般人には分からないから怖いなと思ってしまいます。数値があると嫌だなと思ってましたけど、日々皆さんが日常で浴びている宇宙からのシーベルトとか、いろんなシーベルトを実は山ほど浴びています。それにも満たないシーベルトなんだよってことが書かれています。

6 ページには、メルトダウンとはってあります。メルトダウンって当時は凄い話題になってました。メルトダウンとは、燃料が冷やせなくなったため、自分の熱で燃料が溶けてしまった状態のこと。溶けてしまった燃料が「デブリ」。デブリはこういう強い放射線を出すものなんですけれども、ただ科学的性質は水とほぼ一緒。

このデブリから発せられるトリチウムというのが当時話題になっていた。ここにもその文章がいろいろ書かれています。水とトリチウムというのはほぼ一緒なんです。

でも、もの自体が全然違うから水からトリチウムを分離することはとても難しい。ただトリチウム自体は除去を全くできない訳じゃなくて、今は東京電力とかいろんな研究媒体でそれを分離するのを一生懸命研究している最中です。と書かれています。このトリチウムそのものは今も地球上ごく普通に存在している物質で雨水や海水や水道水、ミネラルウォーターの中にも入っています。私達の体内からも検出できます。分離できないくらい水と性質が一緒の物質なので摂取しても尿と一緒に体外に排出され体内の何処かに蓄積するということもありません。ですから福島沖の魚を食べても何の問題もないと。当時から確かに言う人はいました。何も問題が無いということなんだなって思いました。

6 ページの下の段、廃炉を着実に進めていくには、ではトリチウムの量のことなんですけれども、いわゆる東京ドーム 1 杯分の水の中にスプーン 1 杯分のトリチウムが入っていてそれが 1080 基のタンクの中に薄く広がっている状態。だから今回海に流しているのも、こういう薄いどうでもいいようなものを海洋投棄しているということだそうです。ただやはり不安に思う人も大勢いらっしゃるのでも買う買わないはご自由かと思えます。そしてその延長でトリチウムについてとか、中途からシーベルトの話も出てきますが読んでいってもらえればと思います。

東京電力のサイトでも、ALPS 処理水を用いてヒラメとかアワビの飼育をやっている映像が東京電力のサイトで見れます。ヒラメとかアワビの飼育をしてそれを食べてましたね。だから何の問題もないんだよ。ってことを一生懸命東京電力の方も訴えているという形になっています。

最後に 19 ページです。ここには詩などが掲載されているページで友愛の広場です。東京銀座新クラブの市瀬與彦さんの「地球が泣いている」を読んでみたいと思います。

ほら 聞こえるでしょう
いま 地球が泣いている

森では木々が勝手に伐られ
海にはマイクロプラスチックが溢れてる
石油や石炭ゴミなどが燃やされ
温室効果ガスが地球を覆っている
事業や暮らしは便利になっても
地球の温暖化は進む一方
聞こえるでしょう いまこの地球が泣いている

北極の氷は解け始めるし
豪雨や洪水はあちこちで起きている
台風や竜巻も頻繁に発生し
真夏日や猛暑日干ばつは当たり前
動物や植物の生命を掠める
異常気象を食い止めなくては
みんなの地球が 泣かなくなつていいように

壊した地球を復活させよう
脱プラ脱炭素の社会を目指そう
みんなの資源を大切に使い
風力・太陽光・バイオなどを活用して
しっかり守ろうリデュース・リユース
リサイクルの R に SDG s
絶対に泣かさないう みんなの命のこの地球
みんなで守ろう我らの地球
一人ひとりが持続可能な未来のために

これで終わりたいと思います。
ありがとうございました。



ご挨拶



千葉ロータリークラブ
吉成 庸子 様

こんにちは。千葉クラブから参りました。今はプログラム委員長を致しておりますけれど、さぼりがちであまりいいロー

タリアンではないと思っていつも反省しています。

一宮の志田延子さんをはじめ、このクラブには知っている方が何故か沢山いるんです。ですのでこちらに来たいくらいなんですけど、家が四街道なので無理なんです。また時々おじゃまさせていただきますので、どうかよろしく願いいたします。

四街道に私が後援会長をやっている千葉県にたった一つの盲学校がございまして、そこでは年に 1 回「声の花束」というタイトルで音楽会や朗読会をやっております。お時間がありましたら是非お出かけいただきたく思います。今日は遅くなってしましますみません。またよろしく願いいたします。



5月18日(土)
開場 12:30~ 開演 13:30~
会場: 千葉市文化センター 3階アートホール
入場料: (全席自由席) 5,000円
小・中学生 1,000円

ニコニコ
吉成 庸子 会員 (千葉 RC) … 志田さん始め仲良しの方がたくさんいて、来たかったです。また、おじゃまさせていただきます。

ビジター 吉成 庸子 会員 (千葉 RC)

出席報告

例会日	会員	出席	MU	欠席	免除	出席率%
3/12	26	18	0	8	0	69.24
2/27	26	14	8	3	1	88.00

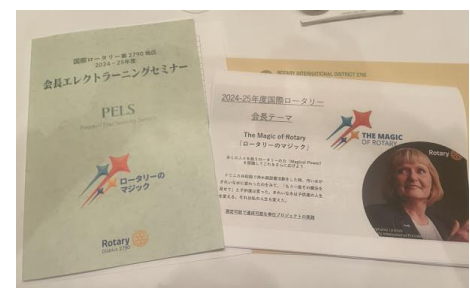
RLIパートII 3月9日(土)
千葉市民会館



会長エレクトセミナー第1回
3月16日(土) ホテルザマンハッタン



中村副幹事さん、出席ありがとうございます。



3月・4月 行事予定

3/26(火)	通常例会(卸商業団地会館協同組合) クラブ協議会「新年度委員会構成について」
4/02(火)	理事会 11時30分・移動例会「竹りん」 誕生祝1名(武田会員) 内部卓話: 新沢弘樹 会員
4/10(水)	鶴沢和弘ガバナー公式訪問 (茂原中央・大網合同訪問) 場所: 中部コミュニティセンター
4/16(火)	通常例会(卸商業団地会館協同組合) ロータリーの友勉強会
4/23(火)	夜間移動例会「ジグザグ」
4/30(火)	振休(地区研修・協議会)

飛留間会長エレクトさん、出席ありがとうございます。

四つのテスト
言行はこれに照らしてから
1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

ロータリーの五大奉仕部門と最新のロータリーの樹

1. クラブ奉仕部門 (Club Service)
2. 職業奉仕部門 (Vocational Service)
3. 社会奉仕部門 (Community Service)
4. 国際奉仕部門 (International Service)
5. 青少年奉仕 (Youth Service)

